

地球社会貢献活動に邁進中!!

2025年5月

雨の予報も、晴天に！



春季 未来を開く 青少年まなびの広場



野外研修で実修 クリーンウォーキング、大自然に感謝、 P4U・世界平和の祈願など

未来を開く・春季青少年まなびの広場が開催され、中高生の部（3月29日～30日）には12名・小学生の部（4月5日～6日）には26名の参加がありました。小学生には保護者・オブザーバー含めてバス2台を貸し切り約百名で会場の奈良県「馬見丘陵公園」に行きました。中高生の時は冬の寒さが残っていましたが、一週間後の小学生の時は、本来の春らしい気候になり、チューリップも漸く咲き始め、桜も満開となりました。甲子園球場16個分の広さの中、クリーンウォーキングしながら、チューリップの姿をした神様、鳥の姿をした神様と大自然を拝みながら散策しました。また古墳が9つもあり、歴史も感じながら各地点を回りました。先ずは古墳です。大和時代に作られた「ナガラヤマ古墳」の上に登り、皆で大和の心・大調和の世界を祈りました。次は戦没者を祀る「未来の広場」に行き戦争の無い平和を祈りました。次は日時計のモニュメントに行き、実際の時間と比べてみました。最後は「集いの丘」で、ムスピの世界成就を願って「ウクライナカラー（P4U）ムスピのドア」設置し、その前で昼食、記念撮影をしました。青少年の大自然と調和する世界現出の使命を体験する研修となりました。

現代に生まれた使命を体験し、100年後の未来を思う

お弁当
昼食後全体写真

晴天の中、自然の澄んだ空気を吸ってお弁当を皆で食べました。お花見も出来ました。

「ムスピのドア」上部に書いてある言葉
 〈ムスピの意味〉
 ・人と人を結ぶ
 ・人と自然を結ぶ
 ・国と国とを結ぶ
 ・過去と現在、そして未来を結ぶ

P4Uウクライナカラーのドアを公園の中央に置いたところ一般の方に大人気で、記念撮影や、ビデオ撮影をする人もいました。ムスピの意味も発信されたと嬉しく思います。（公園許可済）

「ムスピのドア」

- 小学生はバスで移動
- 桜の姿をした神様
- ナガラヤマ古墳「大和の心で世界平和を祈願」
- 古墳頂上
- 中高生はドローンで古墳上方から撮影（許可OK）
- 鳥の姿をした神様
- どんぐりの姿をした神様
- 日時計、実際の時間と比べる（あってる!!）
- 「集いの丘」空の、雲の、大地の姿をした神様
- 中高生は車で移動

自然は神様だ!!

チューリップの姿をした神様

未来の広場 戦没者へ平和祈願

一日目 二日目の外なる神を観る（現わす）研修の為に、一日目は、神の子を学び、内なる神を観る（現わす）行事を実修しました。

浄心行実修
食事（中高生）
讃嘆ゲーム（中高生）

講話風景（中学生）
神想観実修（小学生）

宿泊して真理を学ぶ意義
真理を行じ、行動化、生活化によりおのずから内在の神性が自覚されてくる。

喜びの声

- （小学生）
- これからそんなにお肉を食べないようにがんばります。（小2男）
 - 命の繋がりはたくさんあり、一人でもいなかったら、うまれてこなかったかもしれないから、両親に感謝しないといけないんだと思いました。（小5女）
 - まなびの広場で友達が出来て良かった。（小3男）
 - 木は木の姿をした神様だと分かりました。（小2女）
 - 桜がきれいだった、どんぐりが色々な形をしていた。（小4女）
- （中・高生）
- 私が今日一番に残ったことは自然は神様だということです。私たちが自然に感謝を伝えると自然も嬉しくなるところから協力していくことの大切さや、感謝の大切さがわかりました。（中1女）
 - やってみよう神想観でなぜ神想観をするのか、その効果などを知れて良かった。夕食は全てとても美味しかったです。（中3女）
 - ナガラヤマ古墳が大きくてビックリした。みんなと入浴出来たのが嬉しかった。（中1女）
 - 講話の動画を見て、自分の限界を決めないと思えるようになりました。次の小学生の奉仕も参加したい。（高1男）

自転車電車を積んで三重県へ

各務洋行Facebook投稿
今日（3月31日）、お休みをとって三重県津市にある「ハート型・菜の花畑」に行ってきました。折りたたみ自転車を電車で積んで初の「輪行」です。大阪上本町の駅から特急で約1時間30分、近鉄「桃園駅」で下車、そこから自転車約5分程のところ。3年前には時々来ていて（車で赴任中）、またこの風景を見たくまりました。輪行が便利で、これから毎年行こうかと思っています。



他団体の清掃活動に参加

青年会(山下、谷本)2人が参加
4月12日 難波駅から道頓堀まで一般社団法人HWP L K O B E 主催の清掃活動に参加してきました。未来のために積極的に平和活動をされているグループで先日P4Uのドア（当初はピンクのドア）に興味をもたれて来館されたのが縁で、今回HWP L K O B E の青年が集まる清掃活動と一緒にさせて頂きました。早朝でしたが沢山の青年（30人）と交流を深めることができ良かったです。



急速充電器純粋なる利他行で伝道に

4月初め40代後半の男性の方がネットで調べて突然、急速充電器を利用して来られました。“無料のところはあってもその他の費用（駐車代等）を求められるのに どうしてここは無料なんですか、どう言う教えなんですか？”と熱心に質問をされました。地球社会貢献活動の内容を説明し 普及誌をお渡ししました。

